

メゾネットタイプ



子育て世帯のための小さな村

飯野町団地の入居が始まりました

すぐには村内に戻れない子育て世帯のための村外拠点として整備が進められてきた村営の復興公営住宅「飯野町団地」が完成し、入居ができるようになりました。この団地には23戸が建設され、そのうち9戸が1戸建て、残る14戸は2戸で1つの建物となる2LDKのメゾネットタイプとなっています。また、団地の中央には、交流スペースとして活用される2階建ての「集会所」も建設されました。

飯野町団地に入居します



入居を決めたポイントをお聞きしました

山田 学さん、恵さんと
美桜ちゃん(3歳)
(関根・松塚)



「年内に自分の勤務地が村内になる予定ですので、現在住んでいる福島市から通勤するより楽でしょうね。川俣町にいる両親とも近くなります」と学さん。4月から草野・飯桶幼稚園に通い始めた美桜ちゃんの通園時間もぐっと短くなります。2人目のお子さんもこの秋に誕生予定。恵さんは「楽しみですね。引越しの準備をがんばります」ときれいな笑顔を見せました。

完成した住宅に

いよいよ入居開始

モダンな外観で建ち並ぶ住宅は、厚さ20cmの断熱材を使用した高気密住宅です。内装には木材をふんだんに使い、室内は明るくナチュラルな雰囲気。しかも夏は涼しく冬は温かく過ごせるそうです。

また、住宅は団地中央の集会所を囲むように配置されました。団地内をめぐる通路沿いに駐車スペースも確保されています。

8月31日には、現地で竣工式が行われ、完成した住宅では順次入居が始まることとなります。

公募で集会所の

愛称が決まりました

団地の住民同士、あるいは地域の皆さんとの交流に利用できるように、団地中央には、子どもの遊び場や和室、テラスも備えた集会所が作られました。村はその集会所の愛称を広く募集。応募多数の中から、佐藤樹里さん応募の「ふれあいほ〜る まつぼっくり」



集会所

大平 優介さん



佐藤樹里さん

愛称 最優秀賞

ふれあいほ〜る 佐藤樹里さん(飯桶小1年)

まつぼっくりの家 大平優介さん(いわき市勿来町)

佳作

IIWA 結城樹真さん(草野小1年)

光と風のミーティング 菅野幸輝さん(飯桶小5年)

童子館(わらしこかん) 神代優太さん(草野小6年)

笑い愛 佐藤愛心さん(飯桶小4年)

「ふれあいほ〜る」と大平優介さん応募の「まつぼっくりの家」が選ばれ、集会所は「ふれあいほ〜る まつぼっくり」と名付けられました。旧飯野町と飯館村の「町の木」「村の木」が同じアカマツであることから、「まつぼっくり」には両地域の人のあたたかな交流を願う気持ちがこめられています。

8月18日には、愛称のお披露目記者会見が開かれ、名付け親の2人には記念品が贈られました。

メゾネットタイプ7戸は 入居者募集中です!

8月26日現在、メゾネットタイプのみ7戸の空室があります。入居希望は随時受け付けておりますので、詳しくは村復興対策課建設管理係 ☎ 0244-42-1624 までお問い合わせください。入居応募の要件は、平成23年3月11日時点で村民だったこと、村外に持ち家のない子育て世帯であること等となっております。なおそれぞれのご事情もおうかがいしますので、入居をご希望の方はぜひ一度ご連絡をいただければと思います。申し込みをお待ちしております。

1戸建てタイプ

